

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、北浜圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和5年2月24日（金）10時00分から11時50分まで
参加者	委員：14人 事務局：2人 関係機関：4人
場所	ふれあい交流センター浜北 大会議室
内容	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 会長より挨拶</p> <p>3 議事</p> <p>【サロン活動の紹介資料の作成について】</p> <p>事務局から前回の振り返りを行う。サロン活動の立ち上げを促す際に活用できるチラシを作成するため、今回はチラシの構成や内容について意見出しを行う。</p> <p>【質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北浜東部地区社協の「サロン活動の勧め」を参考にしていきたい。 ・北浜中地区で「サロンが少ない」「立ち上がらない」のは何故だと思いか意見を聞きたい。 ⇒サロン立ち上げに対しての不安（会場がない、誰が立ち上げるのか）が大きいのではないか。 ・西美園下は、北浜東部地区社協の「サロン活動の勧め」を参考にして活動を復活させたい。4月に説明会を実施する予定。 ・北浜中地区社協では、ボランティア講座にて市社協浜北地区センターからサロンの話をしてもらった。その後、貴布祢7区でサロンの立ち上げしたいと申し出があったため、丁寧に説明をした。 ・アパートに住んでいる単身高齢者は自治会活動に関心が乏しい方が多い印象なため、サロン活動には関心がない。補助金が出るサロンの要件を明確にすることが大事。 ・北浜東部地区社協では、既に活動している団体の活動をサロン活動とし、補助金申請ができるように支援をしている。そこから家事支援の会へとつながることも期待している。 ・高齢でも働く人が多くなっており、サロン活動が地域の中で盛り上がってこない。 ・参考資料1の右下の部分、「サロンの立ち上げや運営の相談を受け付けています。運営費等の補助もあります。」⇒もう少し具体的に明記するといい。 ・チラシ作成後に、自治会長や町内会長に説明会を実施するのが重要。 ・高齢者が外出をすることで、楽しい時間を少しでも作ればいいと思う。考えているだけでは変わらない。実際に動くことが大切。 ・寺島は回覧でサロンのお知らせをしている。 ・高畑はコロナで三年間、自治会活動はできていない。本沢合も中止しているが、そろそろ始める予定。せっかく作ったサロンが活動できていない事実についての危機感はある。 ・貴布祢は昨年から自治会活動を少しずつ始めているが、「やらないほうが楽」という意見もある。準備から始めると大変であるが、何か行事をやると地域住民がまとまる

	<p>感じがしている。やらないよりは、やったほうがいい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動を通して地域住民がやりがいを感じて積極性が増している事例がある。 ・これから立ち上げるサロンに対して説明をしていくことと、既に活動をしている団体にサロン登録手続きの説明をすることを分けて説明する必要がある。きっかけとなるチラシが欲しい。 ・次回会議までに協議体委員にアンケートを行い、チラシの構成や内容についての意見や現時点での疑問点などがあれば把握していけるといいのではないか。スムーズに検討が進められると思う。
<p>今後の見通し等</p>	<p>次回会議予定：令和5年6月23日（金）10：00～11：30 ふれあい交流センター浜北 大会議室</p> <p>チラシ作成前に、チラシの構成や内容、疑問点などを把握するため、協議体委員に対してアンケートを実施する。会長と事務局でアンケートの内容を確認し、協議体委員へ送付していく。また、アンケート結果をもとに、会長・副会長・事務局でチラシのたたき台を作成し、次回会議で共有する。</p>